
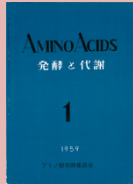




グリーンバイオ イノベーション フォーラム発足までの歴史

	バイオインダストリー協会 (Japan Bioindustry Association; JBA)	アルコール・バイオマス研究会	発酵と代謝研究会	新資源生物変換研究会
1937	アルコール専売制度公布			
1942	燃料用アルコール			
1943	アセトン・ブタノール発酵 研究が盛ん(航空燃料用イソオクタン生産の研究等) 工業用アルコール			
1945	(終戦)			
1957			アミノ酸発酵に関する基礎的研究 研究班(文科省科研費: 坂口謹一郎先生)	
1959			アミノ酸発酵集談会設立 初代会長 片桐英郎先生	
1963			アミノ酸・核酸集談会に名称変更 核酸関連物質集談会と合併	
1968				石油発酵研究会(東大 応微研)
1970			協和発酵 東京研究所に事務局移動	
1975	抗生物質、アミノ酸・核酸発酵 研究			
1979	発酵工業協会 (Bioscience & industry / Bioindustry Development Center; BIDEC)		アミノ酸・核酸集談会の事務局をBIDECにおく	石油発酵研究会の事務局をBIDECにおく
1980		アルコール部会		
1987	バイオインダストリー協会 設立			石油発酵研究会とC1微生物日本国内委員会と合併
1989		アルコール研究会 設置		新資源生物変換研究会に名称変更
1990			発酵と代謝研究会に名称変更	
1996		アルコール・バイオマス研究会に名称変更		
2001	アルコール専売制度廃止方針 →アルコール事業法			
2005	民営化、NEDOアルコール事業本部 →日本アルコール産業(株)へ			
2016	グリーンバイオイノベーションフォーラム発足			